

地元薬局の再開や民間企業による薬局進出が見込めない避難指示解除区域において、避難地域の薬局開設を促進するため、薬局開設協議会の開催を支援するとともに、薬局開設者に対し開設に必要な経費の補助を行う。また、避難地域において調剤業務に携わる薬剤師の資質向上及び定着を図るため、研修旅費等の補助を行う。

(避難地域薬局開設支援事業)

(1) 協議会メンバー

- ①各町村役場
 - ②地域医師会、医療機関等
 - ③地域薬剤師会、福島県薬剤師会
 - ④福島県立医科大学
 - ⑤復興庁
- 事務局：薬務課
(地域医療課、相双保健福祉事務所)

(2) 協議事項

- ①開設する薬局に必要な機能の検討に関すること
- ②薬局開設者の選定に関すること
- ③その他、目的達成のために必要な事項

(イメージ)
NPO等設立等により薬局開設を促し、帰還住民への健康管理支援、地域包括ケア支援を実施しさらなる住民帰還を促進させる。本薬局は、単なる調剤業務にとどまらず、住民の健康管理を主眼においた次世代型のモデル薬局を目指す。

新規薬局(開設目標)	
檜葉町	1施設
富岡町	1施設
浪江町	1施設
飯舘村	1施設

(3) 各協議会における主な協議結果【それを踏まえた現在の状況】

- 【飯舘村】
- ・平成30年9月に公募を行ったが、応募はなかった。
 - ・第4回協議会において、村から、村民の状況を踏まえ薬局開設について改めて検討したい旨の意向が示された。
 - ・村では、村外の薬剤師による個別訪問・薬剤指導や、各地区での健康教室の開催を優先して進めるため、関係団体と調整を行っている。
- 【檜葉町】
- ・第5回協議会において、町から、町有地に今年度中に建物を整備し、開設者の公募を行った上で、来年度早期の開設を目指したい旨の説明があった。また、薬局内に健康サロンを設置したい旨の説明があり、必要な設備や開催方法について協議した。
 - ・次回協議会において、開設者の公募要件、審査基準等について協議する予定。
 - ・町では、現在、実施設計業務を行っている。
- 【富岡町】
- ・第3回協議会において、町としての支援策及び開設者の検討をさらに進めることとなった。
 - ・町が、支援策等について関係機関と事前協議中である。

【薬局開設協議会の開催状況】

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
飯舘村	H29.11.27	H30.01.29	H30.03.20	H31.2.13	—
檜葉町	H29.12. 04	H30.01.30	H30.03.19	H31.2.13	H31.4.22
富岡町	H29.12.25	H30.02.28	H30.09.25	—	—

(4) その他

浪江町については、協議会設立について同町が検討中。